

株式会社スマートエネルギーとっとり 経営状況報告書

1. 法人の概要

- | | |
|-------------|---|
| (1) 名 称 | 株式会社スマートエネルギーとっとり |
| (2) 目 的 | <p>鳥取市は、令和5年4月に環境省の「脱炭素先行地域」に選定され、2030年度までに電力消費に伴うカーボンニュートラルと地方創生を同時に実現するため、若葉台地域と佐治町において、地域脱炭素の様々な取り組みを進めている。</p> <p>鳥取市脱炭素先行地域の核となる事業である、戸建住宅へ太陽光発電設備及び蓄電池を導入し、高度なエネルギーマネジメント技術で最適制御し、効率的に需給調整することで、再生可能エネルギーの地産地消を一層推進する先進的な取組を展開すべく、鳥取市と技術・知見を有する企業による共同出資のもと、地域エネルギー事業会社として設立。</p> |
| (3) 設立登記年月日 | 令和6年12月19日 |
| (4) 基 本 財 産 | 金40,000,000円
(うち鳥取市出資金18,800,000円) |
| (5) 役 員 | 取締役 5名 監査役 1名
代表取締役 深澤 義彦 |
| (6) 事 務 所 | 鳥取市若葉台南二丁目16番1号 |

2. 令和6年度経営概要

令和6年度は設立初年度で、事業開始に向けた体制構築やサービスモデル設計などの準備に費やし、売上を上げるには至らなかった。

3. 令和6年度決算の状況

貸 借 対 照 表
(令和7年3月31日現在)

科目	当年度	前年度	増減
	円	円	円
I 資産の部			
1 流動資産			
現金・預金	39,535,371	-	-
流動資産合計	39,535,371	-	-
2 固定資産			
有形固定資産	0	-	-
無形固定資産	0	-	-
投資その他の資産	0	-	-
固定資産合計	0	-	-
3 繰延資産			
創立費	464,000	-	-
繰延資産合計	464,000	-	-
資産合計	39,999,371	-	-
II 負債の部			
1 流動負債	0	-	-
流動負債合計	0	-	-
2 固定負債	0	-	-
固定負債合計	0	-	-
負債合計	0	-	-
III 純資産の部			
1 資本金	40,000,000	-	-
2 利益剰余金	△ 629	-	-
その他の利益剰余金	△ 629	-	-
純資産合計	39,999,371	-	-
負債及び純資産合計	39,999,371	-	-

損 益 計 算 書

(令和6年12月19日から令和7年3月31日まで)

科目	当年度	前年度	増減	備考
	円	円	円	
I 営業利益				
1 営業収益	0			
売上高	0	-	-	
売上原価	0	-	-	
2 営業費	3,300	-	-	
販売費及び一般管理費	3,300	-	-	
営業利益	△ 3,300	-	-	
II 営業外収益				
1 受取利息	2,671	-	-	
2 雑収入	0	-	-	
営業外収益合計	2,671	-	-	
III 営業外費用				
1 支払利息	0	-	-	
2 為替差損	0	-	-	
営業外費用合計	0	-	-	
経常損益	△ 629	-	-	
IV 特別利益				
固定資産売却益	0	-	-	
固定資産売却益	0	-	-	
V 特別損失				
投資有価証券売却損	0	-	-	
投資有価証券売却損	0	-	-	
税引前当期純利益	△ 629	-	-	
法人税等	0	-	-	
当期純利益	△ 629	-	-	

4. 令和7年度事業計画

令和7年度は、P P A契約（Power Purchase Agreement／電力購入契約）の増加が経営基盤の確立に不可欠であるため、戸建て住宅へのP P Aサービスの提供と高圧需要家とのP P A契約件数の増加に取り組むとともに、大規模電源の開発などの早期事業化を図る。

引き続き、鳥取市との強固な連携に基づく当社の事業展開を通じて、2030年度までの鳥取市脱炭素先行地域計画の実現はもとより、2050年のゼロカーボンシティ実現に向けた道筋をつけ、地域経済循環の活性化、災害体制の向上など地域課題の解決を通じて安全・安心に住み続けられる持続可能なまちづくりにつなげていく。